１．委員会を開いた年月日及び場所

令和４年９月１４日　　午前９時３０分開会
小値賀町役場　３階第１会議室

２．出席した委員の氏名

委員長	横山弘藏
委員	末永一朗
委員	黒﨑政美
委員	宮﨑良保
委員	松屋治郎

３．欠席した委員の氏名　　副委員長　　今田光弘

４．出席した委員外議員の氏名　　議選監査委員　　浦　英明

５．説明のため出席した者

町長	西村久之
副町長	近藤進
教育長	中村慶幸
会計管理者	前田隆利
総務課長	谷元芳久
住民課長	橋本博明
福祉事務所長	前田達也
産業振興課長	博多屋雄一郎
農業委員会事務局長	北村仁
建設課長	橋本満
建設課理事	村田祐一郎
診療所事務長	牧尾豊
教育次長	永田敬三
こども園長	植村敏彦
総務交通班長	黒﨑秀将
企画振興班長	深海佳介
福祉支援班長	浦鉄兵
産業振興班長	山元忍
生活環境班長	中野高樹
医務班長	山田俊宏
教育生涯学習班長	大田議嗣
総務係長	平野菜月
企画係長	岩坪清洋
税務係長	伊藤朋文
保健係長	吉田麻紀
福祉係長	森知佳
農林係長	前田博謙

水　産　係　長	田　川　昌　義
商工観光係長	江　川　孝太郎
教育総務係長	神　﨑　健　司
文化財係長	平　田　賢　明

６．職務のため出席した者

議会事務局長	西　浩　康
議会事務局書記	松田智恵美

７．付託を受けた事件の件名

議　案　第37号　　令和３年度小値賀町各会計歳入歳出決算認定について

令和３年度小値賀町一般会計歳入歳出決算

開会　９時 30 分

委員長（横山弘藏）　おはようございます。

ただいまから　決算特別委員会を開会する。

本委員会に付託された案件は、『議案第 37 号、令和３年度小値賀町各会計歳入歳出決算認定について』である。

本委員会の審議は、本日から明日 15 日までの２日間の予定であるが、明日までに審議が終了しなかった場合は、16 日も引き続き行う。

審査の順序として、本日は一般会計の歳入歳出、明日は特別会計を予定しているが、本日一般会計が全て終了しなかった場合は、明日は本日の続きからとしたいと思うので、ご了承願う。

審議に入る前に、皆様方にご協力をお願いする。

発言については、まず手を挙げて「委員長」と呼びかけ、その後、自分の職名を言うように。それを受けた委員長の指名の後、起立して発言するように。

質疑に対して説明するため出席している説明員は、原則、町長以下各課長職、理事、班長までである。それ以外のものの説明を要する場合は、説明員が説明させる者の氏名及び必要な理由を述べた上で、委員長の許可を得て発言させるように。

また、その折、説明させる者の服装には十分注意されるようご配慮願う。

それでは、審議に入る前に、議会選出の浦英明監査委員に委員としての立場から、令和３年度の各会計の決算について、報告していただく。　浦　英明監査委員

監査委員（浦　英明）　それでは、報告する。

令和４年７月 20 日から８月５日の間で実施した決算審査の内容は、別冊意見書のとおりであるが、私なりにまとめた内容を報告する。

令和３年度の実質収支は、一般会計が１億 5,053 万 9,000 円、特別会計が 7,093 万 9,000 円の、合計２億 2,147 万 8,000 円の黒字である。また、経常収支比率は 79.4％で、前年比 2.2％の減少である。自主財源は６億 7,816 万円で、歳入総額の 15.8％と極めて低く、本町の財政基盤が脆弱といわれる所以である。

歳入の未済額は、一般会計 493 万 9,000 円、特別会計 1,097 万 9,000 円の計 1,591 万 8,000 円で、前年比 244 万 5,000 円の減となっている。これは、不納欠損処理によるものである。不納欠損処分の内容は、町民税２名５万 4,000 円、固定資産税５名 123 万 6,000 円、国保税４名 54 万 4,000 円の合計 183 万 4,000 円である。尚、欠損処分に至るまでの間、交渉記録がなかったのものあるので、債権の実態に応じた滞納処理事務を適正に行うよう指摘したところである。

歳出の不用額は、一般会計１億 4,097 万 9,000 円、特別会計 6,973 万 8,000 円の計２億 1,071 万 7,000 円で、前年比 1,634 万 4,000 円の減であるが、依然として多額であるので、予算編成時の精査とチェック体制に努めていただきたい。

また、近年繰越事業が多くなり、特に公共事業では常態化しており、懸念すべき点が見

受けられる。繰越は財政法上の特例とされ、出来るだけ避けることになっているので、注意すべきである。

今後は、公共施設の老朽化等による修繕工事や更新工事が控えており、多額の費用が発生するので、実質公債費比率等の財政指標に目を配り、監視していく必要がある。

以上、令和３年度における監査報告とする。

委員長（横山弘藏）　ありがとうございました。

これから質疑を行う。

一般会計歳入歳出決算について、歳入から順番に款を追ってご質疑願う。

事項別明細書 13 ページから。

委員長（横山弘藏）　**第１款・町　　税**　　松屋委員

委員（松屋治郎）　固定資産税の未納分について伺う。今年度は 123 万 5,800 円不納欠損処理しているが、まだ、未済額は 312 万 5,350 円ある。新たに 95 万 8,000 円の未納となるが、何名分の滞納か。また、滞納の常連はいないか、今後の対応について伺う。

委員長（横山弘藏）　住民課長

住民課長（橋本博明）　未納の常態化は１件、相続人等が相続を放棄しており、固定資産税の賦課はしなくてはいけないが、納付する人がいないという案件がある。委員の言うように、常態化と言われればそうなるが、ただ、法務局等調査をして滞納の解消ができないか県北振興局の納税課等と相談して進めているが、なかなか解決策が見出せない案件がある。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。　　松屋委員

委員（松屋治郎）　本年度の滞納分は何名分か、また今後の、常連ではない滞納の対策についての考え方を伺う。

委員長（横山弘藏）　住民課長

住民課長（橋本博明）　現年度分の滞納、収入未済額は 23 人だ。滞納繰越分が 26 人だ。

当然、他の税と同じように、徴収のための財産調査や、固定資産税に至っては所有者が亡くなっている場合は、相続人や納付すべき人等、他の役所等で調査している。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第２款・地 方 譲 与 税**

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第３款・利 子 割 交 付 金**

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第４款・配 当 割 交 付 金**

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第５款・株式等譲渡所得割交付金**

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　第６款・法人事業税交付金

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　第７款・地方消費税交付金

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　第８款・環境性能割交付金

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　第９款・地方特例交付金

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　第 10 款・地 方 交 付 税　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　地方交付税は昨年より大幅に増え、本年度の経常収支が少し下がったと思う。今、把握しているところで、来年以降もこういう状態で来るのかどうか。多分コロナの関係で交付金が増えたと思うが、この動向で経常収支が変わるので伺いたい。

委員長（横山弘藏）　総務課長

総務課長（谷元芳久）　令和３年度の交付税が増額した理由として、例年だいたい７月に交付税算定が終わり、それ以降、その算定に応じて交付されるが、昨年は 12 月に再度追加交付されて、１月会議で、補正予算で追加した。その際に、臨時経済対策費として 3,800 万円ほど､それから臨時財政対策債の償還費を前倒しで 1,700 万ほど追加交付されている。本年度はその分を差し引いて、例年と変わらないくらいの交付税の決定を貰っている。経費を抑えれば経常収支は下がると思うが、なにぶん、普通交付税に頼れば、いくらかまた元の形に戻ると思う。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　第 11 款・交通安全対策特別交付金

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　第 12 款・分担金及び負担金

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　第 13 款・使用料及び手数料　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　使用料、３目・衛生使用料で、葬祭場使用料が 62 万 8,000 円、火葬料が 40 万 8,000 円、改葬料が３万 5,000 円とある。人口減少・高齢化の中、このようなことが増えると思うが、今、葬祭場を改修している。今後この収支がどう移り変わるか、今回はこれでいいと思うが、将来的にもっと上がるようであれば、葬祭場の再改修も考えなければいけないと思うので、よろしく願う。

委員長（横山弘藏）　建設課長

建設課長（橋本　満）　葬祭場の利用は、ここ数年同じような件数で推移しているのは、決算書でわかると思う。今回２年間をかけて、外周・外壁・屋根を改修して、本年度は中

の改修で、大きくに変わったのは、通夜機能を持った施設を造り、トイレの改修を行った。単価については、やはり今コロナ禍で、皆、経済的に厳しいことと、利用する方は高齢者ということで、今後の使用料の見直しは、しばらく考えていない。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第14款・国 庫 支 出 金**　（P23～P31）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第15款・県　支　出　金**　（P31～P39）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第16款・財　産　収　入**

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第17款・寄　　附　　金**　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　ふるさと寄附金で伺う。今年度 4,664 万 2,000 円とかなりオーバーしているが、長崎県牛の販売がだいぶ落ち込んでいる。前回も誰かが訊いたと思うが、県下のあちこちで売れるようになったので、小値賀独自では減っているということだったが、今後の見通しとして、この寄付金のあり方について、販売量を強めるとか、販売品目を増やすという考えはないか。

委員長（横山弘藏）　総務課長

総務課長（谷元芳久）　ふるさと寄附金は、委員の言うとおり、長崎県産品については、産地でなくても県内各地で返礼品と認められるようになった。特に小値賀町は、長崎和牛の返礼品で年末年始に多くの寄附金を貰っていたが、先ほどの理由で、当初 12 月に見込んだ金額が、だいぶ落ち込んでいる。それとは別に、小値賀町の新しい返礼品の開発を、業者に委託して、小値賀に入ってもらい、品物ばかりではなくて、アクティビティや旅館の宿泊費など種類を多く開発してもらい、それを目玉に寄附金を募っているところだ。毎年度、返礼品が増えた場合は、冊子等を作ったり、ホームページ上に載せたり、工夫しているので、今後は再度周知を徹底して、寄付金をできるだけ多く集めていきたいと考えている。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第18款・繰　　入　　金**　（P43～P47）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第19款・繰　　越　　金**　（P47～P49）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり

委員長（横山弘藏）　**第20款・諸　　収　　入**　（P49～P53）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　５目・雑入で、スポーツ振興宝くじの助成金が、22 万 9,000 円未済額となっている理由を伺う。

委員長（横山弘藏）　福祉事務所長

福祉事務所長（前田達也）　この雑入の未収額金は、生活保護の方の返納による未収である。２名の方の保護費の、同居人の世帯増による過支給で、一旦保護費を支給したが、その後に収入が発覚し、返してもらう分を請求しているが、まだ２件回収できていない。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第21款・町　　債**　（P53～P57）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**それでは、これより歳入全般についてご質疑願う。**

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**次に『財産に関する調書』の質疑を行う。**　（P347～）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　質疑なしと認める。

委員長（横山弘藏）　しばらく休憩する。

― 休憩　午前　9 時 56 分 ―

― 再開　午前　10 時 01 分 ―

（総務課、住民課戸籍・税務関係入室）

委員長（横山弘藏）　再開する。

歳出に移るが、最初に総務課関係、住民課戸籍・税務関係を、款を追ってご質疑う。

款ごとで量が多い場合は、項ごとにご質疑願うことがあるので、了承願う。

第１款・議　会　費　（P59～P61）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第２款・総　務　費**

１項・総 務 管 理 費　（P61～P83）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　令和３年度の主要施策の成果報告書 11 ページ、企画振興班関係で、お試し居住施設整備事業 9,967 万 4,000 円、筒井浦３戸、木場２戸、笛吹在１戸が完成している。筒井浦は３戸とも入居したと情報が入っているが、木場・笛吹はまだ情報が入っていない。入居の予定はあるか聞きたい。

委員長（横山弘藏）　総務課長

総務課長（谷元芳久）　委員の言うとおり、今、筒井浦のみ３棟入っており、笛吹在と木場の２件、３棟が空いている。随時、内覧等行っている。一応、木場の１棟に入居希望があり、まだ契約はしていないが入る見込みだ。あとの２棟は、まだそこまで至っていない。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　確認のため伺う。ここの住居は３年間だけで、３年後は出ていかなければいけないということで、その後の住居の世話は、役場では考えていないのか。

委員長（横山弘藏）　総務課長

総務課長（谷元芳久）　一応、定住促進住宅においては、３年が期限であるが、どうしても住居が見つけきれない場合は、延長の届出を出せるようになっている。最長３年＋２年の５年だったと思うが、延長は可能だ。先ほど言ったように、町が斡旋できるよう、空家バンクの登録などは情報として流せるが、個人の持ち物までは、私達も情報がないので、そこまでの世話・周知はできず、相談に乗れていない状況だ。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　小値賀に移住して３年で、仕事等いろいろしながら、新しい家を見つけるということは、非常に難しいことだと思う。その辺を今後どうするか。解決策は見当たらないのか。対策をしてほしいがいかがか。

委員長（横山弘藏）　総務課長

総務課長（谷元芳久）　以前から町長が、そういった縛りのない公営住宅ではない、「町有住宅」の建設を進めたいといつも言っている。公営住宅の空き状況や、空家対策が結構問題になっているので、空家の活用も含めて、定住ができるような整備が何かできればと思っている。町長の言うように、町有住宅をつくるのが早いんだが、つくった場合に、今度、町営住宅の空家が多くなることも出てくる可能性があるので、担当者と相談しながら、町有住宅の整備も含めて考えていきたいと思っている。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　町有住宅の建設については、町長が就任した当時から話していたが、まだその計画がこっちに伝わっていない。なるべく早くその計画ができて、議会の方にも報告してもらえればと思う。

委員長（横山弘藏）　町　　長

町長（西村久之）　町有住宅については、就任当初から、縛りのない町有住宅をつくりたいと言っていたが、近年、大型事業をずっと抱えていたので、一般財源が、財政調整している部分を超えてしまっていたので、本当は今年、５戸ぐらい造る予定でいたが、一般財源がどうしても追いつかないので、次年度以降に、一応毎年５戸ぐらい造ったらどうかと皆の中で検討しているので、もうしばらく待ってもらいたいと思う。ご存じのように、町営住宅は空いているところが何軒かあるが、いろいろ縛りがあるので入れない状態だ。その縛りをなくすために、町有住宅の計画をしていきたいと思っている。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。　　松屋委員

委員（松屋治郎）　今の件について伺う。例えば、町営が余る時に、いつまでも入居者がいない場合に、町が買い取って町有にすることはできないのか。

委員長（横山弘藏）　町　　長

町長（西村久之）　その件は、町営住宅を建てる時に、国・県の補助金を受け取る。その分があるから、空いているところは縛りをなくして、誰でも入れるようにできないか、県の方に建設課から尋ねているが、それはできないということなので、適正化法が何年かしたらできるので、その時にもしできるなら町で取り入れて、町有住宅にしていいということであ

れば考えていきたいと思う。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**２項・徴　税　費**　（P83～P85）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　税務総務費の報酬、42 万の不用額の説明を願う。

委員長（横山弘藏）　住民課長

住民課長（橋本博明）　通常の期間の税務補助とは別に、確定申告の受付時にもう１人補助を雇うため予算を組んでいたが応募がなく、雇用期間が３月なので、補正予算で落とさなかったため、そのまま不用額になった。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　応募がなく残ったということだが、今年度も募集しているのか伺う。

委員長（横山弘藏）　住民課長

住民課長（橋本博明）　４年度は、年を越してからなので、職員も申告事務にだいぶ慣れてきているので、雇用するかどうかは状況を見て決めたいと思う。

委員長（横山弘藏）　徴税費ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**３項・戸籍住民基本台帳費**　（P85～P87）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**４項・選　挙　費**

５項・統 計 調 査 費

６項・監 査 委 員 費

まとめて願う。　（P87～P91）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第８款・消　防　費**　（P157～P163）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　今、防火水槽がだいぶ地中化になり、非常に安全になっているが、各分団の訓練時に非常に困っている。消防車等の放水練習が、大池に集約して混雑している状況だ。その辺の対応は考えているか伺う。

委員長（横山弘藏）　総務交通班長

総務交通班長（黒﨑秀将）　委員の言うとおり、防火水槽を地中化にしていることで、今まで詰所の横に出していたものが出せなくなったと聞いている。前回の分団長会議で、分団長に意見を聞いている。今、大池が中心になっているが、双子池など、他に使える池がないか確認している。あとは各分団で時間帯等調整を図り、大池・双子池等で、１日・15 日の定期の訓練はできるのではないかと分団長会議でなっている。今後も消防署等と話しながら、他に利用できる池等はないか、こちらでも調整していきたいと考えている。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　今年度も、４分団・柳も地中化になるとますます多くなると思うが、

あの辺の道が狭いので、整備をする考えはないか。入ってＵターンして交差できるような整備をしないと、ますます混雑すると思うがいかがか。

委員長（横山弘藏）　総務課長

総務課長（谷元芳久）　柳については、地中化になった時点で、中江の池を放水池として一部をコンクリート敷きにして放水できるようにしている。他の分団については、先ほど黒﨑が言ったとおり、時間帯をずらしたり、他の場所を探すなどで対応している。

委員長（横山弘藏）　消防費ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　第 11 款・公　　債　　費　　(P195～P197)

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　第 12 款・諸　支　出　金　　(P197)

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　第 13 款・予　　備　　費　　(P197)

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　それでは、総務課関係、住民課戸籍・税務関係の歳出全般についてご質疑願う。　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　88 ページの住民基本台帳ネットワーク費、マイナンバーカード管理システムＡＰＳサービス利用料 13 万 2,000 円ある。小値賀町はマイナンバーの登録数が県下でもトップクラスだが、今後何％、９割以上を目指すのかどうか、今後の対応について伺う。

委員長（横山弘藏）　住民課長

住民課長（橋本博明）　国からは、４年度中に 100％ということだが、実際問題、施設に入所している高齢者の方など申請に来られない方が、町内に一定数いるので、目標としては、そういう方を除いて、可能な限り申請・発行を行い、出来れば９割は目指していきたいと思っている。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　マイナンバーは非常に重要なカードで、今後、健康保険等いろいろな面で利用できるようになると思うので、一生懸命やって欲しいが、小値賀町だけ頑張っても、そのように移行するのは厳しい気がする。他の町村とも連携して、マイナンバーカードを推進する考えはあるか。

委員長（横山弘藏）　住民課長

住民課長（橋本博明）　マイナンバーカードの活用としては、例えば、健康保険証として利用できるが、医療機関に専用の端末がないと使えないので、医療機関の状況に左右される。また、他の自治体との連携ということで、コンビニエンスストアで小値賀町の住民が佐世保市や他の自治体に出かけた時に、住民票を取れるようなシステムになっているが、一定の手続きがあるし、どれだけのニーズがあるのか、もう少し調査が必要だと思う。ワ

クチンの接種証明が、マイナンバーカードを使いスマートフォンでできるので、１つ利活用として出てきた。そのような、似たような利活用できるものがないか調査・検討して、本町で取り入れられるものがあれば、積極的に取り入れていきたいと思う。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。　松屋委員

委員（松屋治郎）　健康保険としてマイナンバーを使った場合、初診料が高くなるというのは解消したのか伺う。

委員長（横山弘藏）　住民課長

住民課長（橋本博明）　その記事をネット等で見たが、安くなったのは確認しておらず、確かに普通の保険証よりも高くなるという記事は見ている。また詳細がわかったら、行政報告等で報告したいと思う。

委員長（横山弘藏）　しばらく休憩する。

―　休憩　午前　10　時　24　分　―

―　再開　午前　10　時　26　分　―

委員長（横山弘藏）　再開する。

歳出全般について、ほかにないか。　末永委員

委員（末永一朗）　76 ページ、納島地区の協力隊について、先々は民泊をすると聞いているが、今どうなっているのか伺う。

委員長（横山弘藏）　企画振興班長

企画振興班長（深海佳介）　納島地区の民泊については、受け入れ施設は一定改修を進めているが、まだ手を入れなければならないところが多数あり、まずは協力隊の関係者にお試しで泊まってもらい、改善点の掘り起こし等をやっている状況だ。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認める。

総務課の皆さん、お疲れさまでした。

しばらく休憩する。

―　休憩　午前　10　時　27　分　―

―　再開　午後　10　時　35　分　―

（住民課保健関係、建設課、入室）

委員長（横山弘藏）　再開する。

第４款・衛生費について、ご質疑願う。

衛生費の１項・保 健 衛 生 費　（P105～P113）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　110 ページ、需用費 71 万 2,380 円、他のところへ流用しているのにもかかわらず、こんなに不用額が出ている内容を説明願う。

委員長（横山弘藏）　住民課長

住民課長（橋本博明）　不用額の中身は、定期予防接種Ａ類が、主に小児に対する予防接

種の医薬材料費で、ワクチン等の費用に関するものの残が 60 万円ほど出ている。接種時期が３月末まであったので、そのまま予算を使わずに不用額となった。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　わかった。次の 17 節・備品購入費でも 21 万 5,300 円、新型コロナウイルスワクチン接種関係備品購入費として不用額が出ている。十分にコロナワクチン関係の備品を購入できたのかどうか、町民の健康を守る重要なものなので、計画通りやって、十分な器材を確保するのが妥当だと思うが、どうなのか伺う。

委員長（横山弘藏）　住民課長

住民課長（橋本博明）　委員の言うとおり、計画的な執行ということで進めていたが、品物によっては半導体を使っているものもある関係で、発注時に見込んでいた納期よりも遅れたため、残額を補正による減額に間に合わず、不用額になったものもある。今後、更に気を付けて執行したいと思う。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　112 ページ、14 節・工事請負費、葬斎場改修工事等で 36 万 1,000 円不用額が出ている。十分に工事は終了したが、不用額が出た内容の説明を願う。

委員長（横山弘藏）　建設課班長

生活環境班長（中野高樹）　葬祭場改修工事は、２期工事で内部の工事で、令和４年度に繰り越している。支出したのは前金だけなので、その分で残金がある。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　114 ページ、工事請負費、葬斎場関係だと思うが、269 万 5,000 円、不用額が出ている。非常に大きい不用額なので説明を願う。

委員長（横山弘藏）　建設課班長

生活環境班長（中野高樹）　これは葬斎場改修工事の１期分の外構工事分だ。外部に特化した工事なので、残った分で内部の工事に回しても中途半端になり、繰越したら事故繰越になってしまうので、不用額として残した。

委員長（横山弘藏）　第１項・保健衛生費、ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**２項・清　掃　費**　(P113～P119)　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　118 ページ、工事請負費、不用額を質問するのは心苦しいが、可燃ごみ島外搬出用施設整備工事やストックヤード補修工事等々のために、111 万 2,000 円ほど不用額が出ている内容の説明を願う。

委員長（横山弘藏）　建設課班長

生活環境班長（中野高樹）　委員の言うとおり、ストックヤードの工事や、ごみ焼却場の緊急補修工事もあった。ストックヤード補修工事は、年度内ギリギリで終わったことがあり、ごみ焼却場は、もし、ほかに何か緊急で工事する際のために残した部分もある。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　ストックヤード補修工事は、ストックヤード本体のみの工事か。いわゆる事務所等を作って中を広げる考え方もあったと思うが、今後そのような工事はやるのか伺う。

委員長（横山弘藏）　建設課班長

生活環境班長（中野高樹）　今回の工事は、ストックヤード本体の屋根や内部の不用な間仕切りの撤去、オーバースライダー、シャッターの工事で、以前、老朽化調査で指摘があった部分だけを工事している。委員の言う事務所については、令和４年度でプレハブ倉庫を予算計上しているので、そこで対応したいと思う。

委員長（横山弘藏）　清掃費ほかにないか。　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　17 節・備品購入費で、スポット型クーラー等を買っているが、22 万 4,000 円程不用額が出ている。どの辺で出たのか伺う。

委員長（横山弘藏）　建設課班長

生活環境班長（中野高樹）　令和３年度に、最終処分場の油圧ショベルの購入があり、だいぶ落ちた分の不用額だ。

委員長（横山弘藏）　入札で落ちたということか。

ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　それでは、衛生費全般についてご質疑願う。

委員長から尋ねる。114 ページ、清掃費の繰越明許費、4,720 万の説明を願う。

委員長（横山弘藏）　建設課班長

生活環境班長（中野高樹）　塵芥処理費全体の繰越明許費で、内訳は、工事請負費の可燃ごみ島外搬出用積み替え施設の繰越が 2,515 万 2,000 円で、17 節・備品購入費で 2,000 万程あるが、大型パッカー車を２台購入した分の繰越である。

委員長（横山弘藏）　ほかに質疑はないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　質疑なしと認める。

住民課の皆さんはお疲れさまでした。

しばらく休憩する。

―　休憩　午前　10　時　48　分　―

―　再開　午前　11　時　00　分　―

（農業委員会、産業振興課、入室）

委員長（横山弘藏）　再開する。

次に、農林水産業費・商工費・土木費・災害復旧費についてご質疑願う。

第５款・農林水産業費の１項・農　業　費　（P119～P131）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　成果報告書 23 ページ、スマート農業支援事業 76 万 3,000 円、いわゆるドローン導入経費の３分の１で載っている。ドローンの実証実験に私も参加して、非常

にいい印象を覚えている。柳の東江田でやったが、それ以降、農業に関して、このドローンの活用がない。確かに、松の木の防除等には一生懸命やっているようだが、やはりスマート農業の支援ということで購入したのであれば、農業の肥料散布・農薬散布等にも使って欲しいと思うが、今後の対応についての考えを伺う。

委員長（横山弘藏）　産業振興課班長

産業振興班長（山元　忍）　今年度ドローンの導入事業の支援をして、支援後に水稲防除を 183ｒ、落花生の防除を 91ｒ、ブロッコリーの防除を 124ｒと、先ほど言っていただいた松の防除を実証している。基本的に今年度行ったのは薬剤の散布だが、ドローン自体は粒状の散布もできるので、その実験はまだ上手くできていないが、今後は粒状肥料の散布も進めていきながら、活用を一緒にやっていくよう話をしている。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　このドローンには、非常に期待をしている。農家の顔ぶれを見ると、もうほとんど高齢化して、基盤整備で田畑は大きくなり、個人での肥料散布・飼料散布等は、非常に重労働だと思う。その中でこれがあれば非常にいいと思う。私も、２、30 年前、水稲の無人ヘリコプターの導入に携わってきた。当初はいろいろあったが、非常に有効的に使っている。わざわざ佐世保から無人ヘリコプターを呼んでくるよりも、ここにあるのだから、せめてもう１台くらい買って、有効的に使えたらと思うが、将来的にはどう考えているか。

委員長（横山弘藏）　産業振興課班長

産業振興班長（山元　忍）　今の散布自体は実証の部分で、担い手公社が保有するものを中心に行っているが、正直な話、まだ技術不足という部分があり、農家さんから料金を取って散布するには、少しまだ早いという判断もあり、来年度以降にできるように随時訓練を行っている。その中でオペレーターの技術が向上してきた時には、担い手公社としても、もう一台の導入を前向きに検討して、皆の役に立てるように考えている。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　このドローンは運転するのに免許がいるのか。オペレーターとサブオペレーター２人が対になっているので、両方とも訓練をしなくてはいけないと思うが、そういったことを確実にできれば、有効的に活用して欲しい。免許がいるのであれば早急に、１人じゃなくても、２人でも３人でも取らせて、やって欲しいと思うがどうか。

委員長（横山弘藏）　産業振興課班長

産業振興班長（山元　忍）　ドローンは、ヤンマーが行っている講習会を受講して免許を取得する。現在、担い手公社では２名がオペレーターの免許を取っている。サブオペレーターは、特に免許は必要ないが、役割は重要なので、今、チームとして技術を磨いているところだ。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　24 ページ、岳の内揚水機場用水ポンプ修繕事業 718 万 3,000 円を使っ

て修理しているが、その後また不都合が出ていると聞いているが、それは完全に直ったのか伺う。

委員長（横山弘藏）　産業振興課班長

産業振興班長（山元　忍）　委員指摘のとおり、修繕が終わった後に、また雷等の影響もあり、一部故障が発生した。その分についても、予算の残を使い対応しており、日付は忘れたが業者に対応してもらい、なんとか稼働している。まだ予断できないと言われているので、随時状況を見ながら土地改良区と行っていきたい。今の状況としては、No.１、No.２共に稼働できている。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　この事業は農家に非常に有効に使われている。農家が減っているので、使用量はどんどん減っているが、これがなければ安定的な農業の収入は非常に困難だと思う。しっかり整備してもらいたいと思う。

次に、堆肥舎の施設管理事業を 670 万 7,000 円で公社に委託している。昨年、この工事と野草の不足でかなり休止した。今後、十分に野草と機械の管理等を行い、安定的に堆肥を作って欲しいと思うが、どうなのか伺う。

委員長（横山弘藏）　産業振興課班長

産業振興班長（山元　忍）　委員指摘のとおり、一時期、野草の不足で生産不足に陥ったことは申し訳ない。対策として、畜産農家が栽培している野草のロールを、畜産農家もすべてを給仕できるわけではなくて、管理の中で腐るなど、使えなくなったロール等を、今まで畜産農家で焼却処分していた分を、堆肥センターに譲ってもらう相談をして、なんとか不足分の野草をそれで賄いながら進めている。すべて賄われているわけではないので、引き続き野草の確保に力を入れていくが、畜産農家や園芸農家に協力してもらいながら、今後も進めていきたいと思っている。ただ、施設は老朽化が進んでおり、実は３ｔダンプも修理をしながらなんとか使っているが、修理が難しい状況に陥っている部分もあるので、今後は長期的な計画を見ながら、施設の更新も随時行っていきたいと思う。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　肥料が高騰して、これに頼らざるを得ない。安定してやらないと農家の収入は安定しないと思う。是非とも、野草の管理、あるいは機械の管理を十分に実施してもらいたいと思う。野草については、今、藪になっている担い手公社のハウスを利用して野草を作れないか。結構広いので、２種類・３種類の野草を作って混ぜれば、安定的に野草の供給ができるのではないかと考える。その辺の対応についての考えを伺う。

委員長（横山弘藏）　産業振興課班長

産業振興班長（山元　忍）　委員の提案については、担い手公社にも繋いでいるので、利用の方法の１つとして、検討したいと思う。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。

委員長から質問する。

３目・農業振興費の不用額が、18 節・負担金、補助金及び交付金で 470 万余り、４目・畜産業費で 337 万円余り、その 18 節・負担金、補助金及び交付金で 336 万と、金額的に大きいので説明願う。

委員長（横山弘藏）　産業振興課班長

産業振興班長（山元　忍）　３目 18 節の不用額の主な内容は、大きなものから言うと、災害時に予定していたハウスの長寿命化事業が、今回災害がなかったので予算を組んでいた 200 万が全額残っており、防風対策の支援事業で 170 万ほど、また、流通コスト支援事業で 92 万円の残が出ている。畜産業費の不用額 330 万については、繁殖牝牛導入事業補助金、農家さんが牝牛を買ってくる時の導入補助だが、なかなか農家さんも導入を計画しているが、当然、競り市なので計画的に導入ができなかった部分があり、残が出ている。

委員長（横山弘藏）　農業費ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**２項・林　　業　　費**　　（P131～P133）

松の状況について、質問はないか。　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　134 ページの１番上、森林ボランティア団体活動費補助金として 10 万円計上している。その内容の説明と結果について報告願う。

委員長（横山弘藏）　産業振興課班長

産業振興班長（山元　忍）　現在、柳地区の若手を中心に構成している「姫の松原隊」というボランティア団体に対する活動費補助で、主な活動は、姫の松原の中の下草刈りや、副町長や教育長も参加しているが、枯れ松の大きくないものに限っての伐倒などの活動支援をするために補助している。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　何名で、年に何回程度しているのか伺う。

委員長（横山弘藏）　産業振興課班長

産業振興班長（山元　忍）　具体的に正確な数字は押さえていないが、30 名ほどの隊員が在籍している。その中に、ほぼ毎日、姫の松原の松葉かきをしている相津の方も入っている。柳地区の下草刈りの活動は、状況を見ながら伸びた時に年に数回行っており、枯れ松の伐倒も、皆さんの都合に合わせながら、数カ月に１回という形で行っている。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　初めて聞いてびっくりしている。30 名程度でやっているなら、10 万円程度ではどうなのか。報酬等は何もないのか。運営をするための補助だけで、来た人に対する日当等は交付しないのか。

委員長（横山弘藏）　産業振興課班長

産業振興班長（山元　忍）　名称のとおり「森林ボランティア団体」ということで、皆さんボランティアで活動している。県のボランティア団体に登録しており、事故があった時の保険は、その中で対応している。10 万円の使い道としては、活動に当たっての消耗品関

係、チップソーや松葉かきなどについて支援をしている。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**３項・水　産　業　費**　（P133～P143）　末永委員

委員（末永一朗）　主要事業一覧表の 12 ページ、691 番の六島漁港内藻場回復実証業務について伺う。母藻を採って、県の指導を受けながら、他の地区へ移動すると書いてあるが、もう実施したのか、今からするのか伺う。

委員長（横山弘藏）　産業振興課長

産業振興課長（博多屋雄一郎）　この件はまだ行っていない。地先を指定した後に、11 月頃行えればと考えている。

委員長（横山弘藏）　末永委員

委員（末永一朗）　胞子は７月頃出ると聞いているが、遅くないか。間に合うのか。

委員長（横山弘藏）　産業振興課長

産業振興課長（博多屋雄一郎）　海藻の生育が、11 月ぐらいがちょうどいいと聞いているので、その頃行いたいと思う。

委員長（横山弘藏）　末永委員

委員（末永一朗）　まだ、場所は決まってないのか。

委員長（横山弘藏）　産業振興課長

産業振興課長（博多屋雄一郎）　場所は今のところまだ決定はしていないが、ひえ崎を予定しており、そこの適当なところ、長持ちしそうなところを今選定中だ。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。　末永委員

委員（末永一朗）　同じ報告書で、水産加工施設について伺う。今年で、補助金も昨年で終わるように書いてあるが、職員も辞めているので、この先心配しているが、どのような方法で対応していくのか伺う。

委員長（横山弘藏）　産業振興課長

産業振興課長（博多屋雄一郎）　この件に関しての方法は、担い手公社とも話をまだ詰め切れていない。担い手公社も辞めるとは思っておらず、急に辞められたので、その後のことを考えられていない。その前に１名の専任の担当者がいた段階から、臨時職員の雇用が上手くいってなかった。小値賀町の人員不足が、そこまで影響している中、専任の担当がいなくなったので、どのように運営していくか協議している最中だ。

委員長（横山弘藏）　末永委員

委員（末永一朗）　何千万もかけて作った施設なので、なんとかこの先活かしていかなければいけないと思う。その辺も考えて、いろいろ大変だと思うが、一日も早く稼働するように願う。

委員長（横山弘藏）　産業振興課長

産業振興課長（博多屋雄一郎）　言うとおりだと思う。今のところ、こちらも後手後手に

なっているので、早急に雇用など頑張って、この事業をまず今までやってきたとおりにできるような形まで一旦戻してから、後のことは考えたいと思う。

委員長（横山弘藏）　その水産加工場は、各議員結構気にしているが、今後の見通しは課長としてどう見ているか。収益は上がりそうか。なかなか難しいか。

委員長（横山弘藏）　産業振興課長

産業振興課長（博多屋雄一郎）　難しいと考えている。１名辞めた時点で、実際、事業は縮小している。縮小している中で、その前からできなかった雇用減をまず満たしていくというところからなので、来た人がすぐできる問題でもないので、その難しいところをクリアしていくのがまた難しいと思うので、収入は下がっていくものと見ている。

委員長（横山弘藏）　確かに人材不足はどこでも起きているが、努力だけは一生懸命やって欲しい。

委員長（横山弘藏）　水産業費、ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第６款・商　　工　　費**　　（P143～P151）　　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　成果報告書 30 ページ、五島列島おもてなし協議会負担金 567 万 7,000 円の事業の実態がわからない。ここ１年はコロナ禍でできないと思っていたが、本来この事業は、五島に来たお客様をもう一泊小値賀へというのが主旨だが、そういう実績がない。本当にこれはいるのか。実績・計画と、今後要るのか要らないのか、どう考えているか伺う。

委員長（横山弘藏）　産業振興課長

産業振興課長（博多屋雄一郎）　一番難しい質問からいく。この事業が要るのか要らないのかは、難しいと思う。これは、五島列島が一丸となって観光客を呼び込もうという連携事業なので、小値賀町だけ入らないのはかなりハードルが高いと思う。観光客の数などは、五島市等と比べると、かなり差が出ている。星空ナイトツアーなどで小値賀に一泊してもらって、観光客を増やそうという手段だが、新上五島町や五島市には、すごい差をつけられている。唯一、小値賀町が五島市等より勝っているのがレンタサイクル事業で、やはりこの地形は自転車で行くのが好ましく都合がいいので、数字が劣らずに上がっている。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　これを設置した、同じ五島列島で一緒になってやろうという主旨は十分わかるが、せっかくあるなら、この主旨に則った事業を目指すべきだと思う。五島や新上五島にはたくさんお客さんが来ているのだから、その１割でも小値賀にもう一泊しませんかといった連携を取って欲しいと思うが、今後の見通しとしてそれは甘いのか、伺う。

委員長（横山弘藏）　産業振興課長

産業振興課長（博多屋雄一郎）　それは、コロナ明けで挽回しようと、こちらで話し合いをしている。ここ２年間はこちらで観光客を断った経緯もあるので、あまり宣伝ができなかった。でも、これからはそういった観光客を呼ぶための手段など、ある程度分析もでき

ているのを活用して、負担金に見合うような費用対効果を出せればと考えている。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　せっかくあるので、ぜひ活用して欲しいと思う。

次の 31 ページ、ウェディングプラン造成事業、421 万 7,000 円と多額の予算だが、この事業も全く見えない気がする。実績があるのか。今後の対応はどうするのか伺う。

委員長（横山弘藏）　産業振興課長

産業振興課長（博多屋雄一郎）　令和３年度の実績は、「ＤＩＹウェディングモデルプラン造成」１件、「フォトウェディングプラン造成」２件、「体験プログラム造成」１件行っている。その他の活動は、ホームページ等でこれを売り出すところだ。今後は、もう町の事業として行なわず、令和３年度で終わりとする。今までプランを造成しモニターが終わったので、今後、得られたデータなどから商品化して、アイランドツーリズム協会が継続して、今後どうこの事業に取り組んでいくかというところだ。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。　松屋委員

委員（松屋治郎）　決算審査意見書 28 ページ、雇用機会拡充事業補助金が大幅増となっているが、これについては当初から成果のほどが見えてこないが、説明を願う。

委員長（横山弘藏）　産業振興課長

産業振興課長（博多屋雄一郎）　決算額が増加したのは、創業と事業拡大の事業者の申込件数が多かったからだ。雇用の成果は、今は創業であれば一人親方でも１人を雇用した形で見るとなっているので大丈夫だ。事業拡大は雇用しなければならないが、絶対初年度に、という決まりはなく、だいたい３年間の内に雇用を生み出していけばいいというスキームなので、まず、創業の方は創業の計画で雇用を満たしており、事業拡大の方は、３年のうちに１人なり２人なり、計画通りに雇用すればいいという事業なので、それが成果だ。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。

実際のところ、この事業で雇用は、事業主も含めておおよそどのぐらい創出できたかわかるか。　産業振興課長

産業振興課長（博多屋雄一郎）　手元に合計の資料がないが、現在までに 24 件の創業と事業拡大があり、事業計画通りに雇用を満たしている業者が７割だ。３カ月に１回、フォロー調査を行い、雇用を満たしていない事業者に対しては、都度、雇用を満たすよう指導や助言を行っている。その中でも、「難しい」という事業者の言い分があるが、計画に上げたのでしっかりやるよう行政サイドから言っている。

委員長（横山弘藏）　わかった。　松屋委員

委員（松屋治郎）　この事業をはじめて、若干の雇用があったということだが、小値賀の元々の企業から移っただけなのか、新規に雇用したのか。結局、絶対数は小値賀の中で移動しただけで変わらないのではないかと思うが、どのように捉えているか。

委員長（横山弘藏）　産業振興課長

産業振興課長（博多屋雄一郎）　見え方としては、委員の言うとおりだと思う。その中で、

漠然とした数字だが、３分の１はちゃんと操業していると思う。既存の事業でこの事業を活用して行うのが事業拡大なので、そこは致し方ないと思うが、創業でいうと、Ｉターン者がこの事業を活用して新しいパン屋を作っているなど、島外から人を呼び込んで創業が行われている。小さい島で１軒でも２軒でも増えるというのは事業効果があると私は判断している。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第７款・土　　木　　費**　　（P151～P157）　　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　成果報告書 34 ページ、道路修繕等を含む維持管理、1,276 万 4,000 円の内容を説明願う。

委員長（横山弘藏）　建設課理事

建設課理事（村田祐一郎）　大島地区古川辻線の側溝改修 36 万 6,000 円、町道舟瀬学校線ガードレール補修工事81万4,000円､町道番岳線水止めコンクリート設置工事等22万5,000円、町内の防護柵設置一連で 29 万円、等だ。

委員長（横山弘藏）　しばらく休憩する。

―　休憩　　午前　　11　時　42　分　―

―　再開　　午前　　11　時　46　分　―

委員長（横山弘藏）　再開する。　　建設課理事

建設課理事（村田祐一郎）　大変失礼した。成果報告書の道路維持管理費の内容は、除草作業の報酬費と関係する職員に対する手当等、道路維持に関する需用費、重機関係の使用料だ。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　道路自体の補修等はこの中ではしないということか。

委員長（横山弘藏）　建設課理事

建設課理事（村田祐一郎）　この需用費の中に道路の修繕費も入っている。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。　　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　この道路維持管理に関しては、私はたまに 50 ccバイクで走るが、かなりでこぼこしているので、補修して欲しいと思う。各地区の会長さんに呼ばれるので、各地区に渡っている道はどうなるのかという気がする。特に気になるのが、グレーチングの壊れだ。前方後目の筒井義幸さんの牛舎の後ろの三叉路のグレーチングがほとんど壊れているが、この補修事業でできるのか伺う。

委員長（横山弘藏）　建設課理事

建設課理事（村田祐一郎）　地区を結ぶ道路は、幹線道路１級、２級になっているので、建設課で確認しながら補修工事を行っていきたいと思う。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　グレーチングの補修はどうか。それは産業振興課か。

委員長（横山弘藏）　しばらく休憩する。

―　休憩　　午前　　11　時　49　分　―

―　再開　　午前　　11　時　49　分　―

委員長（横山弘藏）　再開する。　建設課理事

建設課理事（村田祐一郎）　町道か農道か確認して、町道であれば建設課で対応する。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか、土木費。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**第10款・災 害 復 旧 費**　（P193～P195）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**それでは、農林水産業費・商工費・土木費・災害復旧費全般についてご質疑願う。**　黒﨑委員

委員（黒﨑政美）　町長か副町長に尋ねる。

私がかねてから不思議に思うことは、各委員が質問したのは町がする仕事か。農協や漁協がやるべき仕事ではないか。例えば、道路の問題や薬剤散布云々いろいろあるが、マンパワーも足りない今の世の中で、仕事が多いのに、もう少し農協と連絡を取って、お前らがやれよと。例えば、獣医師は今１人雇っているが、小値賀町とどこかあと１箇所あるが、他は農協か個人がやっている。先日の一般質問の時に、町長はあと１名補充したいと。今、農協から貰っているのは１名ぐらいだ。薬剤散布は、当然農協がやることじゃないか。藻場の造成も、もう少し漁民に協力してもらえと。役場職員もたまったもんじゃないぞと。だからここに不用額が出る場合もあるだろうし、私達もどうしてだと今まで質問していたが、ちょっと違うなと。そういう違う観点から考えたことはあるか。こういう財政的に苦しい時に、何もかも。松の伐倒をした時もそうだ。個人の山や部落の山は、町が補助をいくらか出すから、自分達でやれという考えはないか。そうすれば職員にも余裕が出てくるし、予算もある程度削られる。農協はあんまりだ。農協の理事かという感じを受ける。前々から思っていた。もう少し農協にやってもらうよう交渉する考えはないか。

委員長（横山弘藏）　町　　長

町長（西村久之）　黒﨑委員が言うとおり、すべて行政ができるわけではないので、民間ができることは民間でと、各担当には指示を出している。先ほど言ったドローンやヘリは、担い手公社がやりたいということで、担い手公社に任せたり、例えば、おぢか大地も自分達の収入があるように任せて、役場からはいくらかお手伝いする形になっている。獣医師に関しては、他の自治体では農協の組合が獣医師を雇っているところもあるが、うちはなかなか難しいので、自前で雇っている。本来であれば農協が獣医師を雇って、うちに常駐させるのが一番いいと思うが、なかなか農協に言っても、農業指導員もそうだが、人材不足で人がいないので、町にだんだん任されてきている。それはどうかと私も思う。そういう話し合いはしているが、相手があることなので、できないと言われた時には、いなければ困るので、一生懸命探している段階だ。今、獣医師については、常駐で１人先生を雇っ

ている。本当は１人では何かあった時には足りないので、宇久の山脇先生に応援もしてもらっているし、足りない時には元獣医の石橋先生にも電話をかけて来てもらっているが、できればもう１人、常勤の職員を雇いたいというのが希望なので、農協も他の団体にも頼んで探している段階だ。本当は農協が雇ってくれれば一番いいが、なかなかそういかないのが現状だ。藻場についても、何かする時には漁協に相談して、漁民にも出てもらっている。磯場についても、ガンガゼの駆除等、離島漁業再生支援交付金事業があるので、漁民の皆に組織を作ってもらい、お願いしているところだ。何でも自分達でやっているわけではないので、皆と話し合ってやっていきたいと考えている。

委員長（横山弘藏）　黒﨑委員

委員（黒﨑政美）　町長の意向はよくわかった。ことあるごとにそうやって欲しい。それと、獣医は小値賀町と佐世保市だけだろう？他は全部、農協がやっているか、あるいは牝牛がたくさんいるところは個人でやっている人もいるらしい。だから、そういうことも徐々にやって欲しい。うちの財政、職員の数、苦しい時にいたらん仕事をさせるなという思いだ。よろしく願う。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。　副町長

副町長（近藤　進）　先ほど、町の方向性は町長が述べたので、私からは職員の負担軽減の部分で話す。毎回予算の査定時に、職員ができること、民間ができること、それぞれに分けて、民間でできることは民間にすべて委託して、自分達のやるべき仕事をする方向性で予算査定している。できるだけ民間ができる事業については民間に委託するよう予算査定しているので、その点を付け加える。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　質疑なしと認める。

建設課・農業委員会・産業振興課の皆さんお疲れさまでした。

しばらく休憩する。

― 休憩　午前　11 時 59 分 ―

― 再開　午後　1 時 30 分 ―

（福祉事務所・こども園、入室）

委員長（横山弘藏）　再開する。

次に、福祉事務所・こども園関係の歳出について、ご質疑願う。

第３款・民生費の１項・社 会 福 祉 費　（P91～P97）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**２項・児 童 福 祉 費**　（P97～P101）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**３項・生 活 保 護 費、４項・災 害 救 助 費**　（P101～P105）

一緒に願う。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　それでは、民生費全般について、ご質疑願う。

それでは、委員長から質問する。

民生費の不用額、1,800 万ほど出ている説明を願う。

委員長（横山弘藏）　福祉班長

福祉支援班長（浦　鉄兵）　障がい者福祉費の扶助費の中で、障がい者自立支援給付費が 500 万円ほど、104 ページ、生活保護の扶助費全般で 500 万円ほど不用額が出ている。まず、障がい者自立支援給付費は、給付費等全般の平均で予め予測して予算を組んでいるが、思いのほか給付費が伸びず、その分が執行残となっている。生活保護の扶助費は、医療扶助が、入院等が思いのほか伸びず、執行残となっている。

委員長（横山弘藏）　思いのほか伸びなかった原因・理由は何か。どういうところが、どういう理由で伸びなかったかわかるか。障がい者の方も、扶養の方も、毎年こんなに不用額が出るものなのか。出やすい予算なのか。

委員長（横山弘藏）　福祉事務所長

福祉事務所長（前田達也）　やはり、障がいの扶助費も生活保護の扶助費も、１人の方が入院するだけでも、ひと月数百万というお金が掛かる場合があるので、ある程度の見込みを出して予算を組んでいるが、きつきつに組んでしまうと後々執行できない場合もあり、だいたい最大的に見積った。プラスいくらかの余剰金として予算を組んでいる状況だ。

委員長（横山弘藏）　わかった。ほかに。　松屋委員

委員（松屋治郎）　朝の何かの未収金の中に、生活保護受給者が何かのことで収入があり、生活保護の返還を求めた話があった。その金額と今後どのような対応を取るのか。このままにしていたら生活保護の取り消しもできるのか伺う。

委員長（横山弘藏）　福祉事務所長

福祉事務所長（前田達也）　２名の方の内訳は、１名が５万 6,662 円、もう１名が 17 万 2,900 円だ。徴収については、定期的に面談等を行い、その際に話をしている。１名は毎月少しずつだが、保護費の中からやり繰りして償還してもらっている。もう１名は、今ずっと催促しているが、今のところ生活も厳しいということでなかなか進んでいない。今後も継続して、毎月訪問した際に、きちんと納めるよう努力する。取り消しに関しては、返還金が納められなかったから取り消すことは制度上できない。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　質疑なしと認める。

福祉事務所・こども園・住民課の皆さん、お疲れさまでした。

しばらく休憩する。

―　休憩　午後　1　時　41　分　―

―　再開　午後　1　時　47　分　―

（教育委員会、入室）

委員長（横山弘藏）　再開する。

次に、教育委員会関係の歳出についてご質疑願う。

第９款・教育費の１項・教 育 総 務 費　（P163～P169）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**２項・小値賀小学校費**　（P169～P175）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**４項・小値賀中学校費**　（P175～P179）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**７項・社 会 教 育 費**　（P179～P189）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**８項・保 健 体 育 費**　（P189～P193）

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　**それでは、教育費全般についてご質疑願う。**　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　194 ページ、10 節・需用費の学校給食費 43 万 9,025 円不用額が上がっている内容を説明願う。

委員長（横山弘藏）　教育次長

教育次長（永田敬三）　主な内容は、電気料の光熱費が、執行残が出ている。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　光熱費の執行残ということは、給食が少し休んだためと認識していいか伺う。

委員長（横山弘藏）　教育次長

教育次長（永田敬三）　委員の言うとおり、昨年はコロナの影響で、臨時休業に伴い給食がなかった日もあったので、その影響があると思われる。

委員長（横山弘藏）　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　同じく給食費、昨年から人が少なく、なかなか思うようにいっていない状況で、月１か週１かパン食という話もある。人員確保の対処について伺う。

委員長（横山弘藏）　教育次長

教育次長（永田敬三）　給食調理員は６名を定員としているが、現在５名で運営している。昨日の、町長の行政報告でも触れていたが、まだ１名が不足しているので、現在も引き続き公募を行っている。確保できるよう事務局としても努めていきたい。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

委員長（横山弘藏）　質疑なしと認める。

これで質疑を終わる。

教育委員会の皆さん、お疲れさまでした。

執行部の皆さんもお疲れ様でした。

しばらく休憩する。

— 休憩　午後　1 時 57 分 —

— 再開　午後　2 時 04 分 —

委員長（横山弘藏）　再開する。

一般会計について質疑を行ってきたが、特別委員会として、本日は一般会計についてのご意見を伺い、整理をしたいと思う。

それでは、どなたからでも結構なので、ご意見を願う。　松屋委員

委員（松屋治郎）　令和３年度は、コロナの問題、焼却場の故障、台風の問題による家屋解体で廃材が増えた等、すべての面で行政執行が難しい状況だったと思う。その中で、執行残は多かったが、その他は大過なく過ごせた方だと思う。大変ご苦労様と言いたい。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。　宮﨑委員

委員（宮﨑良保）　私も似たような感じだが、コロナなどで、補正がかなり今年は多かった。その中で、一生懸命やったことは評価したいと思う。ただやはり、執行残が本予算より、許容範囲がオーバーしたところが多々あったのは注意して欲しい。全体的には賛成だ。

委員長（横山弘藏）　ほかにないか。　末永委員

委員（末永一朗）　やはり今までより補正が多かったと思うが、その中で計画が出たら、金額を言う前に、やはり何らかの説明を議会にすべきだったと思う。今後そのようなことがないよう要望していきたい。

委員長（横山弘藏）　黒﨑委員、ないか。

委員（黒﨑政美）　私は、コロナの問題は、何を今更と。もう町長が就任して間もなくコロナの問題が出てきた。何もかもコロナを理由にするのはおかしい。不用額は今年が初めてではなく毎年多かったし、私もいろいろ付けていたが、宮﨑委員が真面目にやったので、私は質問しなかったが、反対する意思は何もない。やはり、例年通り認定すべきと考える。

委員長（横山弘藏）　採決は、特別会計の質疑を終えた後、明日行う。

以上で本日の委員会を終了する。

特別会計の決算特別委員会は、明日 15 日、午前９時 30 分より開議する。

お疲れ様でした。

ご苦労さまでした。

— 午後　2 時 08 分　散会 —